

コンクリート製品検定 2017 結果報告

I. 実施概要

- 申請期間： 9月1日（金）～10月6日（金）
（学校会場のみ、9月1日（金）～10月20日（金））
- 実施日： メイン会場 11月11日（土）
サブ会場・学校会場 11月11日（土）～11月25日（土）
- メイン会場： 10会場〔札幌、仙台、東京、福井*、名古屋、大阪、松山、
広島、福岡、沖縄*〕
- * 設置協力団体 福井会場 福井県コンクリート製品協会
沖縄会場 沖縄県コンクリート二次製品協同組合
- サブ会場： 68会場（設置要件：団体・会社等で受験者が5名以上で、会場
と試験担当者が準備できる場所）
- 学校会場： 31会場（設置要件：大学、高等専門学校、高等学校、専門学校
で受験者が10名以上で、会場と試験担当者が準備できる場所）
- 協 賛： 79の会社・団体（別紙参照）
- 後 援： 4社（株式会社コンクリート新聞社、株式会社セメント新聞社、
株式会社日刊建設産業新聞社、株式会社公共事業通信社）

II. 結果

（概要）

- ① 申込者数合計は3,057人と、初めて3千人を超え、専門性の高い分野であるにも関わらず規模の大きな検定制度となった。会場別では、学校会場での受験が着実に増えてほぼ5割となり、メイン会場での受験申込みは15%を下回った。サブ会場及び学校会場の会場数も増えており、自主開催の利便性が広く受け入れられている。
- ② 受験者数合計は2,880人。学生が9%伸び全体の52.6%と過半数を占めており、また、学生以外も安定した受験者がいる状況となっている。級別では上級が11%増となっている。学生では本年は中級の割合が約4割に増加し、連続した利用が定着したことを示している。
- ③ 職業別分類は、学生がやや増加しているが、コンクリート製造会社4割弱、関連資材会社約5%、それ例外の計5%強の比率となっている。前年と余り大きな変化はない。
- ④ 合格者数合計は計2,283人。中級は12%減であったが、上級は15%増となった。学生の受検者数・合格者数はまだそれほど多くないので、職業別で学生の次に多数を占めるコンクリート製品製造会社では、いわゆる卒業生が多くなっていると考えられる。学生1,200人弱、学生以外1,100人強と、学生の合格者数が14%の伸びとなっている。

- ⑤ 合格率は、初級が約 8/9 (88.4%)、上級が約 2/3 (67.6%) と大きな変化はないが、中級はサブ会場での合格率が昨年よりも大きく下がり、全体でも 6ポイント減の約 6割 (60.4%) と大きく下降した。
- ⑥ 得点の状況は、すべての級で 90 点以上の割合が最も高くなっている。初級と上級の頻度分布はあまり変わらないが、今年は中級がやや下振れしている。

1. 申込者数

会場	合計	初級	中級	上級	学生	学生以外
メイン会場	404 (485) [0.83]	241 (246) [0.98]	103 (174) [0.59]	60 (65) [0.92]	103 (129) [0.80]	301 (356) [0.85]
サブ会場	1,138 (1,108) [1.03]	567 (543) [1.04]	324 (384) [0.84]	247 (181) [1.36]	11 (6) [1.83]	1,127 (1,102) [1.02]
学校会場	1,515 (1,398) [1.08]	1,146 (1,121) [1.02]	315 (203) [1.55]	54 (74) [0.73]	1,490 (1,362) [1.09]	25 (36) [0.69]
合計	3,057 (2,991) [1.02]	1,954 (1,910) [1.02]	742 (761) [0.98]	361 (320) [1.13]	1,604 (1,497) [1.07]	1,453 (1,494) [0.97]

備考：() 内は前年の人数、[] 内は対前年比

2. 受験者数

会場	合計	初級	中級	上級	学生	学生以外
メイン会場	368 (438) [0.84]	222 (229) [0.97]	94 (152) [0.62]	52 (57) [0.91]	94 (115) [0.82]	274 (323) [0.85]
サブ会場	1,077 (1,052) [1.02]	538 (507) [1.06]	306 (370) [0.83]	233 (175) [1.33]	11 (5) [2.20]	1,066 (1,047) [1.02]
学校会場	1,435 (1,311) [1.09]	1,092 (1,045) [1.04]	289 (193) [1.50]	54 (73) [0.74]	1,411 (1,276) [1.11]	24 (35) [0.69]
合計	2,880 (2,801) [1.03]	1,852 (1,781) [1.04]	689 (715) [0.96]	339 (305) [1.11]	1,516 (1,396) [1.09]	1,364 (1,405) [0.97]

備考：() 内は前年の人数、[] 内は対前年比

3. 受験者分類（マークシートによる回答）

分類	人数				割合%			
	初級	中級	上級	合計	初級	中級	上級	合計
1. 学生	1,143 (1,099)	311 (229)	62 (66)	1,516 (1,394)	61.7	45.1	18.3	52.6 (49.8)
2. 公務員	3 (2)	2 (4)	2 (1)	7 (7)	0.2	0.3	0.6	0.2 (0.2)
3. コンサルタント	0 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	-	0.1	-	0.0 (0.0)
4. 建設業	11 (6)	1 (2)	0 (0)	12 (8)	0.6	0.1	-	0.4 (0.3)
5. 金融機関	26 (23)	5 (9)	1 (5)	32 (37)	1.4	0.7	0.3	1.1 (1.3)
6. 印刷製品会社	565 (529)	288 (362)	210 (187)	1,063 (1,078)	30.5	41.8	61.9	36.9 (38.5)
7. 印刷製品販売会社	58 (88)	43 (94)	47 (43)	148 (225)	3.1	6.2	13.9	5.1 (8.0)
8. その他	46 (33)	38 (15)	17 (3)	101 (51)	2.5	5.5	5.0	3.5 (1.8)
合計	1,852 (1,786)	689 (547)	339 (190)	2,880 (2,523)	100	100	100	100

備考：（ ）内は前年の人数。

未回答・明らかな記載ミスは事務局が得た情報で補完。不明はその他に参入した。

4. 合格者数

会場	合計	初級	中級	上級	学生	学生以外
メイン会場	324 (361) [0.90]	212 (217) [0.98]	74 (104) [0.71]	38 (40) [0.95]	68 (81) [0.84]	256 (280) [0.91]
サブ会場	840 (863) [0.97]	492 (476) [1.03]	181 (270) [0.67]	167 (117) [1.43]	11 (5) [2.20]	829 (858) [0.97]
学校会場	1,119 (983) [1.14]	934 (839) [1.11]	161 (101) [1.59]	24 (43) [0.56]	1,098 (951) [1.15]	21 (32) [0.66]
合計	2,283 (2,207) [1.03]	1,638 (1,532) [1.07]	416 (475) [0.88]	229 (200) [1.15]	1,177 (1,037) [1.14]	1,106 (1,170) [0.95]

備考：（ ）内は前年の人数、[]内は対前年比

5. 合格率

(単位：%)

会場	合計	初級	中級	上級	学生	学生以外
メイン会場	88.0 (82.4)	95.5 (94.8)	78.7 (68.4)	73.1 (70.2)	72.3 (70.4)	93.4 (86.7)
サブ会場	78.0 (82.0)	91.4 (93.9)	59.2 (73.0)	71.7 (66.9)	100.0 (100.0)	77.8 (81.9)
学校会場	78.0 (75.0)	85.5 (80.3)	55.7 (52.3)	44.4 (58.9)	77.8 (74.5)	87.5 (91.4)
合計	79.3 (78.8)	88.4 (86.0)	60.4 (66.4)	67.6 (65.6)	77.6 (74.3)	81.1 (83.3)

備考：() 内は前年の値

(参 考)

受験者数の推移

(単位：人)

実施年	学 生	一 般	合 計
2010 年	不明	1,341	1,341
2011 年	203	1,266	1,469
2012 年	367	1,163	1,530
2013 年	573	970	1,543
2014 年	932	1,146	2,078
2015 年	1,300	900	2,200
2016 年	1,396	1,405	2,801
2017 年	1,516	1,364	2,880
累 計	6,287	9,555	15,842

備考：2010年の学生受験者数は不明のため、一般受験者として計上した。

コン検 2017 の協賛会社・団体 (79 社)

- ・ 住友大阪セメント株式会社、太平洋セメント株式会社
- ・ 株式会社ケーエムエフ
- ・ 株式会社タイガーマシン製作所、株式会社チヨダマシンナリー、
デンカ株式会社、株式会社日栄商事、株式会社未来樹脂
- ・ 花王株式会社、竹本油脂株式会社、トヨタ工機株式会社、
ノスキッド仕上げ研究会、B A S F ジャパン株式会社、株式会社福井鉄工所、
琉球セメント株式会社
- ・ 一般社団法人道路プレキャストコンクリート製品技術協会
- ・ 公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会、三山工業株式会社
- ・ 株式会社アシスト、茨城県コンクリート製品協同組合、
岡山県エココンクリート製品協同組合、神奈川県コンクリート製品協同組合、
株式会社コンテック、ジャパンライフ株式会社、新貝工業株式会社、
スーパーボックス工業会、住友セメントシステム開発株式会社、
全国コンクリート製品協会関東支部、全国ボックスウォール協会、
東京都コンクリート製品協同組合、株式会社ドウワ工業、
日本P Cボックスカルバート製品協会、東日本セメント製品工業組合、
株式会社フォーテック、富国石油株式会社、株式会社フローリック、
株式会社北斗型枠製作所、森山工業株式会社、ロードプラス研究会、
Y A C S 工業会
- ・ 愛知県コンクリート製品協同組合、あんしんバリアー工法研究会、
岩手県プレキャストコンクリート協会、N E P 工業会、MMホール協会、
鹿児島県コンクリート製品協同組合、岐阜県コンクリート製品協同組合、
特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会、矩形水路研究会、
熊本県コンクリート製品協同組合、K L ウォール協議会、K C マリン工業会、
埼玉県コンクリート製品協同組合、サンKクリア工法研究会、
水路技術研究会、s a v e 研究会、セーフティロード工業会、
全国エクステリアコンクリート協会、全国エバホール工業会、
全国F K式ハンドホール工業会、一般社団法人全国ケーブルトラフ協会、
全国ゴールコン協会、全国C Sパイプ工業会、
公益社団法人全国宅地擁壁技術協会、全国ヒューム管協会、
全国ボックスカルバート協会、全国リボーン側溝工業会、
一般社団法人東北コンクリート製品協会、鳥取県コンクリート製品協同組合、
日本コンクリート製品フォーラム、ハレーサルト工業会、
兵庫県コンクリート製品協同組合、福島県コンクリート製品協同組合、
一般社団法人プレキャストコンクリート工業会、
宮城県コンクリート製品協同組合、宮崎県コンクリート製品協同組合、
山形県コンクリート製品工業協同組合、ワイドウォール工法研究会、
和歌山県コンクリート製品協同組合